

資料1

第3回WGの議事内容と対応方針

No.	主な議事内容	対応方針
1	下水道の分科会で議論している内容については、水道からも参加できるようにしてもらいたい。	水道・下水道で開催する分科会については、お互いに参加できるようにする。
2	工事申請書類の統一化について、まずは水道、下水道それぞれで進めるとのことであるが、担当者レベルで突合できる場を考えていただきたい。	突合する場については、検討の進捗に応じて、県で設定する。
3	管路の点検・調査等の共同化の取組については、W-PPPの進捗により遅れや変更が生じる可能性がある。	W-PPP導入の進捗状況を踏まえ、スケジュールや内容、参加市町を柔軟に見直すこととする。